



ここがイチ押し!

vol.4

広報広聴課 TEL 775-4918・FAX 776-8873

「上尾市ここがイチ押し!」コーナーでは、住んでいるまちにさらに愛着を持ってもらえる「そうなんだ!」「知らなかった!」と思えるような情報をお届けしています。

12月は火災が多くなる季節、今月号は「いざという時に安心な上尾市の消防体制」です。

上尾市の消防施設は**2署4分署**、消防・救急車両などは**全49台**あり、火災・急病・事故などあらゆる緊急要請に対応しています。

主な消防車両

ポンプ車11台	救急車7台	救助工作車2台	化学車1台	はしご車2台



いざという時に安心な上尾市の消防体制

上尾市の火災件数は減少傾向にありますが、救急出動件数は増加傾向にあります。救急出動件数は令和元年が10,945件、昨年はコロナ禍の外出控えなどの影響で減少し、**9,510件(搬送人数8,139人)**でした。市では、救命率を向上させるためにさまざまな取り組みを行っています。

昨年1年間の救急出動件数・搬送人数を換算すると



全ての救急車に救急救命士が乗車

救急車には、**救急救命処置を施すスペシャリスト「救急救命士」**が乗っています。心臓や呼吸が止まっている傷病者に対して、医師の指示を受けて、点滴や気道確保のための気管挿管などの救急救命処置を行います。

上尾市救急隊の現場滞在時間(応急処置などにかかる時間)は平均18分、これは県公表の資料によると、**県内27消防本部で2番目に短い時間**です。また、現場到着時間や病院収容にかかる時間も県平均と比べて短い時間に対応しています。

■119番通報からの平均所要時間(分)

	現場到着	現場滞在	病院収容
上尾市	8.7	18.0	39.9
県平均	8.9	22.3	45.1

※道路の混雑状況や受け入れ病院との調整など諸条件が影響します。



ドクターヘリ・ドクターカーと連携

消防指令センターや現場の救急隊員が必要と判断した時にドクターヘリやドクターカーの出動要請を行います。ドクターヘリとドクターカーは、病院から医師と看護師などが救急現場に向かい、病院に搬送するまでの間、医療行為を行うことができるため、救命率の向上が図られます。上尾市は、ドクターヘリの**臨時ヘリポートを10カ所設置**しています。



PA連携

ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)が同時に出動することをPA連携といいます。救急資器材を必要とする高度な救急救命処置を行う場合や、階段・通路などが狭く傷病者の搬送が難しい場合など、救急隊員だけでは対応が困難な事態に備えるため、救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出動させ、連携して対応しています。



市内 186 カ所に配置したAED

上尾市は、市内のコンビニの約8割(60カ所)にAEDを設置しています。コンビニにAEDを設置しているのは、県内63市町村中18市町だけで、そのうち上尾市の設置台数は第3位です。

また、市内の公共施設や集会所など126カ所にも設置しています。普段から使用するコンビニや身の回りのAED設置場所を確認してみてください。



あびまっぷ

救急車の新型コロナ対策

■全ての出動で完全装備

けがなどでの救急通報でも、感染しない・させないために、ゴーグル、高性能マスクまたはサージカルマスク、感染防止衣(上下衣)、医療用手袋で出動します。

■オゾンパワーで消毒

救急車は、搬送後毎回消毒液での清拭とウイルスを死滅させるオゾンガスで消毒しています。



大規模災害時は市外でも活躍

有事の際には、上尾市も他市の応援に駆け付け、協力して救助に当たります。

県外にも出動する緊急消防援助隊

阪神・淡路大震災を教訓に、全国の消防機関による応援を速やかに実施するため、平成7年度に創設されました。国内で大規模災害が発生した際は、要請に応じて出動します。

【活動実績】

- ・平成16年7月 新潟・福島豪雨災害
- ・平成16年10月 新潟県中越地震
- ・平成23年3月 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)



東日本大震災では、平成23年3～5月のうち51日間の、のべ46人の隊員が生存者の捜索活動や福島第1原発20～30*km圏内を中心に在宅看護の巡回診療補助や救急搬送を行いました。

県内に3台だけの重機搬送車・重機

重機は人が入れない環境でもラジコン操作で作業ができ、先端の部品を交換することで、掘る、掴む、砕く、切るといったさまざまな作業ができます。大地震が発生し道がふさがれ、緊急車両が通れないときなどは、この重機で道を開きます。県内では上尾市を含む3市だけに配備されています。

【活動実績】

- ・平成25年9月 越谷市竜巻被害
- ・平成29年2月 三芳町倉庫火災



ここもCHECK!

日々訓練を積む消防隊員

消防隊員は、市民の生命や財産を守るために、日々厳しい訓練を行っています。年に1度開催される全国消防救助技術大会では、県内約2,100人の消防隊員が日頃の訓練の成果を競います。各種目の上位に入賞すると関東大会に出場し、関東大会で上位の成績を収めると全国大会に出場することができます。上尾市消防からは過去5年間で、のべ11人の隊員が全国大会に出場しています。



訓練動画
Youtube



皆さん、「上尾市 ここがイチ押し!」コーナーは楽しんでいただけましたか。次号は「安心して子育てできる上尾市」について。お楽しみに。